

『鴨台社会福祉学論集』発行要領

2013年7月7日改定

1 発行の目的

鴨台社会福祉学論集（以下、本誌という）は、大正大学人間学部社会福祉学科及び大正大学大学院人間学研究科社会福祉学専攻内におかれた大正大学社会福祉学会（以下、学会という）の学会誌として発行するものであり、学会会員の研究・教育及び実践の発表の機会を提供するものである。

2 体裁と発行時期

- (1) 本誌の構成は、B5版横組みで概ね200ページとする。
- (2) 発行の時期は、毎年3月15日の大正大学学位授与式にあわせるものとする。

3 原稿の種別及び内容

- (1) 本誌に掲載する原稿は、次の種別とする。
 - ① 論説
 - ② 研究論文
 - ③ 実践報告論文
 - ④ 資料
 - ⑤ その他
- (2) 原稿の内容は、社会福祉及びそれに隣接する諸科学の領域に関わるものとする。
- (3) 原稿量は、次のとおりとする。

① 論説および研究論文	12,000字以内
② 実践報告論文	6,000字以内
③ 資料及びその他	適宜の字数
- (4) 原稿の締め切りは、当該年度の10月末日とする。

4 編集及び査読

編集は編集委員会が行うものとし、編集委員及び査読委員は、学会に所属する教員の互選によって選出する。

5 配布その他

配布は毎年、大正大学の学位授与式及び入学式とする。その他本規定によらない事項は、その都度学科内で協議して決めることとする。